



## 「さようなら原発！鳥山地域の会」ニュース

No. 2

2013年2月19日

昨年末の総選挙で、私たちは脱原発の政策を掲げる政党の前進に期待しました。しかし、結果は自民党安倍政権の復活で、原発の再稼働はおろか、新規建設の可能性すら生じるという残念な結果となりました。安倍首相は、2006年の国会答弁で、「安全の確保に万全を期している」と答弁した安全神話論者。経産大臣の甘利氏は原発の積極的推進論者です。

7月の参議院選挙までは、安全運転、それ以降は“危険運転”になるかも知れません。7月に出される「新安全基準」で安全という審査結果を出せば、原発は直ちに再稼働される可能性があります。

しかし、活断層が縦横に走り、海底には巨大な地震と津波を引き起こすプレート境界が横たわる日本では原発を動かす条件は存在しません。反原発連は、今年も引き続き金曜日を首相官邸前抗議の日とすることを力強く表明しました。私たちの会としても、原発の再稼働を許さず、1日も早く、原発をなくすために全力を尽くして行動していきたいと思えます。

### 講演会・宣伝行動のご案内

東日本大震災から2年、福島第一原発の事故は明らかに人災です。再び同じような過ちを繰り返さないために、私たちは学び、声を上げていく必要があります。

そこで、右記のとおり、講演会と、終了後宣伝行動を企画しました。

万障お繰り合わせの上ご参加ください。

日時：2013年3月17日（日）

午後1時半～4時 講演会

演題：原子力に頼らないエネルギー政策の未来像

講師：原発問題住民運動全国連絡センター事務局長  
柳町秀一氏

場所：鳥山区民センター第4会議室

参加費：資料代として300円

講演会終了後、30分ほど、会場周辺で会の宣伝行動予定、  
ご都合つく方はご参加ください。

### 2013年の課題を展望する

安倍内閣の支持率が70%を越えたとか！信じがたい数字ですが、これが現実なのですね。

この内閣を支持する人たちは原発についていったいどう考えているのでしょうか。放射能など怖くないと思っているのでしょうか。

そうではないかもしれません。今の快適な生活を続けるためには、また日本経済が成長するためには、原発に依存することもやむをえないと考えているのかもしれませんが。あれだけのことが起きたのだから今度は専門家がきちんと処理してくれるだろうと思っているのかもしれませんが。私たちはそう考えて

いる人々に話しかけ、本当にそうだろうかと問いかけていかなければなりません。

そしてそのような問いかけをするためには、私たちはもっともっと勉強して、例えば、「原子力に依存しないエネルギー政策の未来像」を説得力ある具体的な姿で提示できるだけ知識と見識を積み重ねる必要があるのではないのでしょうか。

私たちはまだ微力です。ですが、そのささやかな力を束ねながら粘り強く回りの人々に語りかけ一緒に問題を考えていくよう、学習と運動の輪を少しずつでも広げるよう努力しようではありませんか。

代表世話人 下村由一

## 第2回原発をなくす運動の発展をめざす全国交流集会の報告

2月2日：第2回全国交流集会（於、家電会館）  
参加者：全国から169名参加  
事務局事務局から情勢と行動提起

### 1. 情勢

昨年末の総選挙では、小選挙区制下での多党乱立で脱原発の国民世論を選挙結果に反映することができなかった。

安倍首相は、「卒原発も、脱原発も国民の支持を得られなかった」と強弁し、再稼働、新規



建設の姿勢。

原子力規制委員会は、7月には「新安全対策基準」を作成。

この基準を満たした原発から再稼働を認めていく予定。

「原発推進デモ」が行われており、今後、意図的な世論づくりが強まるものと思われる。

しかし、総選挙後の朝日新聞の世論調査で、原発を段階的に減らして将来やめることに賛

成は75%、反対は16%。

ただ、茨城新聞の世論調査で、若い世代の意見は賛成・反対が拮抗している点に注意が必要。

### 2. 当面の運動

「再稼働反対」、「すみやかな原発ゼロの決断」におく。地域からの取り組みを強める。

当面、3月10日の集会・デモを成功させる。自治体や地元の国会議員への要請行動を行う。

そして参議院選挙と「新安全基準」に焦点を合わせた6月2日の中央行動を成功させる。

再生可能エネルギーへの転換、活断層等日本での原発稼働の危険性、内部被ばくの危険性、原発労働の過酷さなどの講演会を継続的に実施し、その結果を公表し、全国での活用を呼びかける。

### 3. 連帯の挨拶

首都圏反原発連合：みさおレッドウルフ氏、  
脱原発首長会議：元国立市長の上原公子氏、  
脱原発世界会議：川崎哲氏  
日本共産党：笠井亮氏

### 4. 参加者からの報告

全国から参加した団体や個人から、各地域での取り組みの状況について報告が行われた。

私たち烏山地域でも、全国各地の運動を参考に、取り組みたいと思います。（S. T）

## パブコメ募集中

原子力規制委員会が「新安全基準」のパブコメを2月28日までの期間で募集しています。みんなの意見をぶつけましょう。インターネットで「原子力規制委員会パブコメ」と入力して検索。郵送も可

## 募金のご要請

口座名義：ゆうちょ銀行 さようなら原発！烏山地域の会  
振込先：[店名]〇一八、[店番]018、[預金種目]普通預金  
[口座番号] 0057349 よろしくお願ひします。

## 会員募集中

烏山地域で原発反対の大きな声をあげていくために、三桁以上の会員をめざし、参加を呼び掛けましょう。

## ホームページを開設しました

インターネットで、「原発 烏山地域」と入力して検索すると、私たちのホームページがヒットします。但し、工事中です。

## 国会包囲大集会参加の呼びかけ

体力と相談のうえ、ご参加ください。

3月9日（土）正午 区民センター前集合  
午後2時 明治公園集会、デモ

3月10日（日）

正午 区民センター前集合  
午後1時 日比谷野音

首都圏反原発連合集会

午後2時 国会請願デモ

午後5時～7時 国会前集会

なお、午前11時、日比谷公園草地広場で  
全国連絡会東京集会も行われます。

3月11日（月）午後6時半～8時半  
品川総合区民会館にて講演会

